

# カーボンニュートラルに向けた サプライヤーエンゲージメントの取り組み

---

～サプライチェーンにおけるCO<sub>2</sub>の“チャレンジ・ゼロ”～

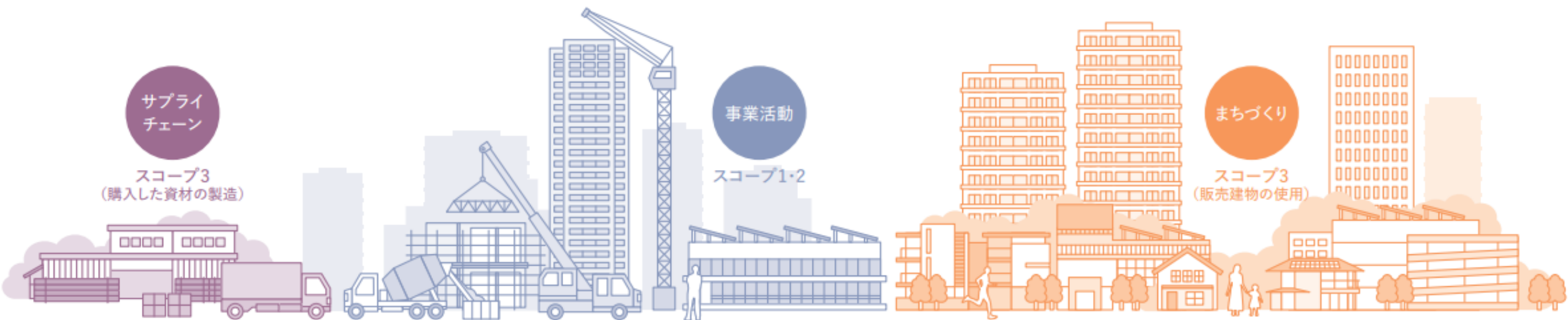


エコ・ファースト企業  
環境大臣認定

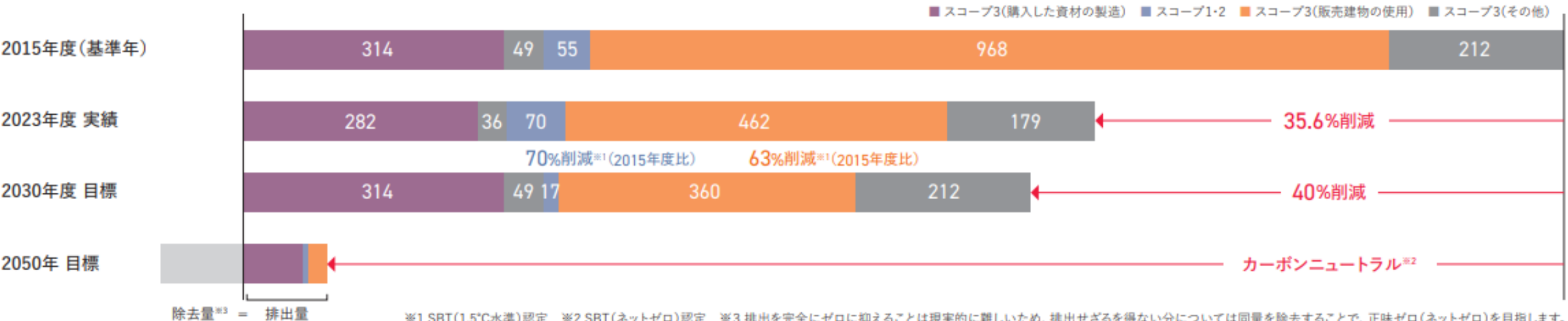
大和ハウス工業（株）  
サステナビリティ統括部  
祖父江 伊吹

# 大和ハウスグループのカーボンニュートラル戦略

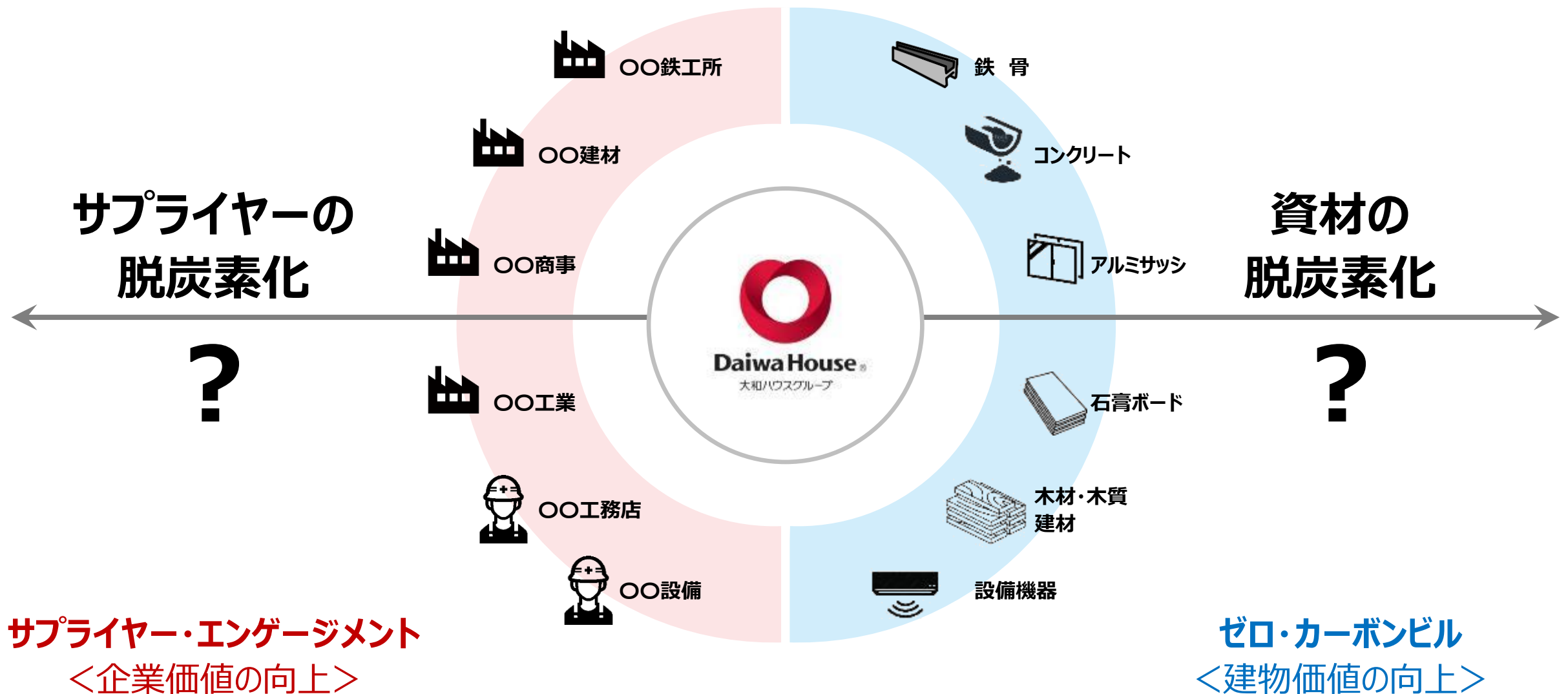
当社グループは、2050年のカーボンニュートラルを目指し、2030年にバリューチェーン全体の温室効果ガス排出量を40%削減(2015年度比)する目標を掲げています。  
その目標達成に向けては、バリューチェーンを構成するサプライチェーン、事業活動、まちづくりのそれぞれの段階における具体的なアクションプランを定め、取り組みを推進しています。



バリューチェーン全体の温室効果ガス排出量目標 (SBT 認定取得) (万 t-CO<sub>2</sub>)



# 2つのアプローチ – サプライヤーの脱炭素化 & 資材の脱炭素化 – Daiwa House Group™



# サプライヤーの脱炭素化 ～サプライヤー・エンゲージメント～

サプライヤー・エンゲージメント  
＜企業価値の向上＞

ゼロ・カーボンビル  
＜建物価値の向上＞

# サプライチェーンにおけるCO<sub>2</sub>の“チャレンジ・ゼロ” Daiwa House Group™

3

## サプライチェーンにおけるCO<sub>2</sub>の“チャレンジ・ゼロ”

主要サプライヤーによるSBT水準のGHG削減目標設定率

34%

90%

再エネ・省エネソリューションの契約件数(支援件数)

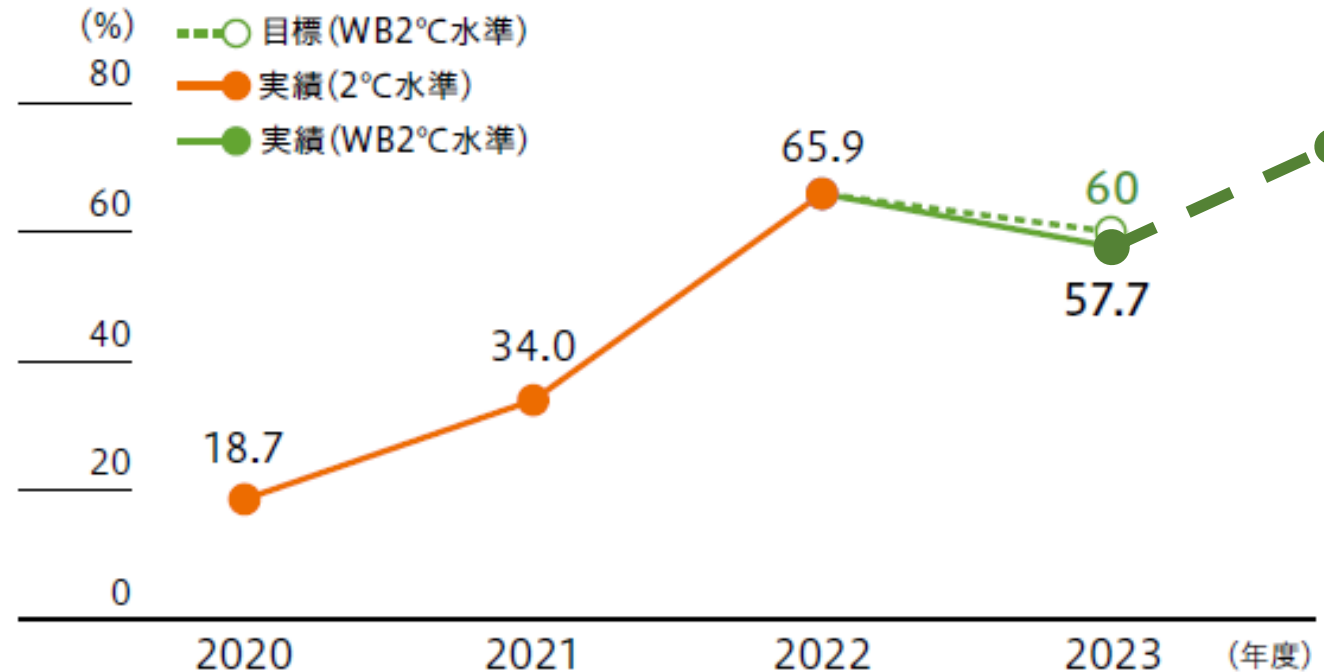
—

50件(5か年累計)

主要サプライヤーによるGHG削減目標達成

- 主要サプライヤーの90%とSBT目標を共有する目標
- 昨年度より、サプライヤーに求める水準をWB2°C水準に引き上げ
- 2023年度は57.7%のサプライヤーとWB2°C目標を共有、2024年度は…

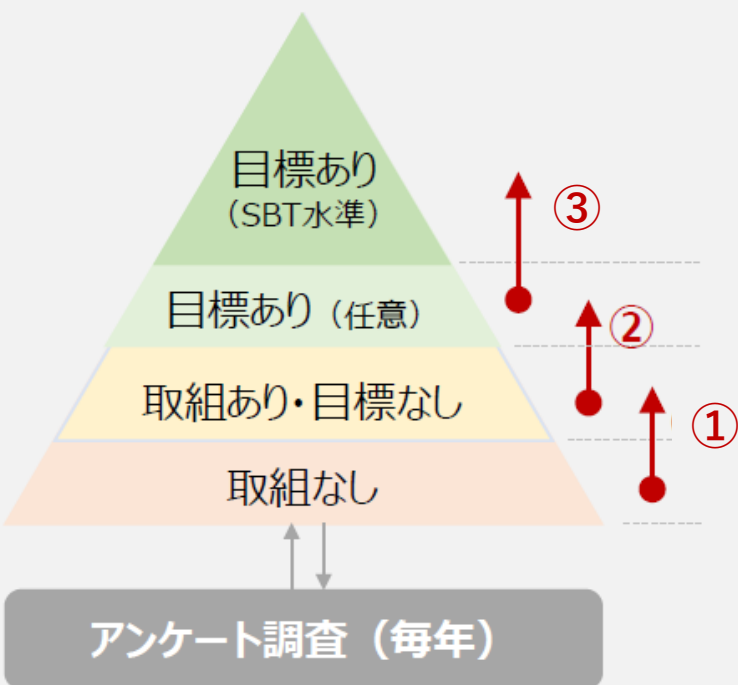
### ■ 主要サプライヤーによるSBT水準※のGHG削減目標設定率



※2022年度までは、2°C水準(GHG排出量を毎年1.23%以上削減)としていましたが、2023年度以降は、WB2°C水準(同2.5%以上削減)に目標レベルを引き上げました。  
(「WB2°C」とは、世界の気温上昇を産業革命前より2°Cを十分に下回る水準に抑えるGHG削減目標のこと)

- 主要サプライヤーを対象に毎年アンケート調査を実施（削減目標、削減実績を把握）
- サプライヤーの規模、取組状況に応じて最適なエンゲージメントを実施
- サプライヤーの環境部門と直接コミュニケーションを取ることが重要
- “環境のため”を前面に出し過ぎない（省エネ ≡ 生産性向上、良品率向上、在庫削減、製品付加価値向上、残業削減・・・）

## ■エンゲージメント手段



### ③脱炭素ダイアログ

- ・ 目標設定済みのサプライヤーにSBT水準の目標設定を期待
- ・ 気候変動問題に対する考え方を共有し、相互理解を深める
- ・ ダイアログ実施後の意識、行動変革を促す



### ②脱炭素ワーキング

- ・ 目標未設定のサプライヤーにGHG削減目標の設定を要請
- ・ 複数のサプライヤー間で目標設定に向けた課題等を共有
- ・ 当社の取り組みを伝授（排出量算定、目標設定、社内説得・・・）

| 主要サプライヤーの脱炭素取り組み状況 (2023年12月現在) |              |            |                |
|---------------------------------|--------------|------------|----------------|
| 会社名                             | 現状           | 課題         | 対策             |
| 〇〇株式会社                          | SBT水準の目標設定済み | 排出量算定の精度向上 | 外部機関による検証実施    |
| △△株式会社                          | GHG削減目標設定済み  | 社内説得の徹底    | 定期的な社内研修の実施    |
| ××株式会社                          | 目標未設定        | GHG削減目標の設定 | 当社の目標設定プロセスの伝授 |
| ・・・                             | ・・・          | ・・・        | ・・・            |

### ①方針説明会・研修会

- ・ すべての主要サプライヤーを対象に脱炭素方針を説明
- ・ 気候危機の現状、ESG経営の重要性などを周知
- ・ 当社や先進的なサプライヤーの取り組み事例を共有





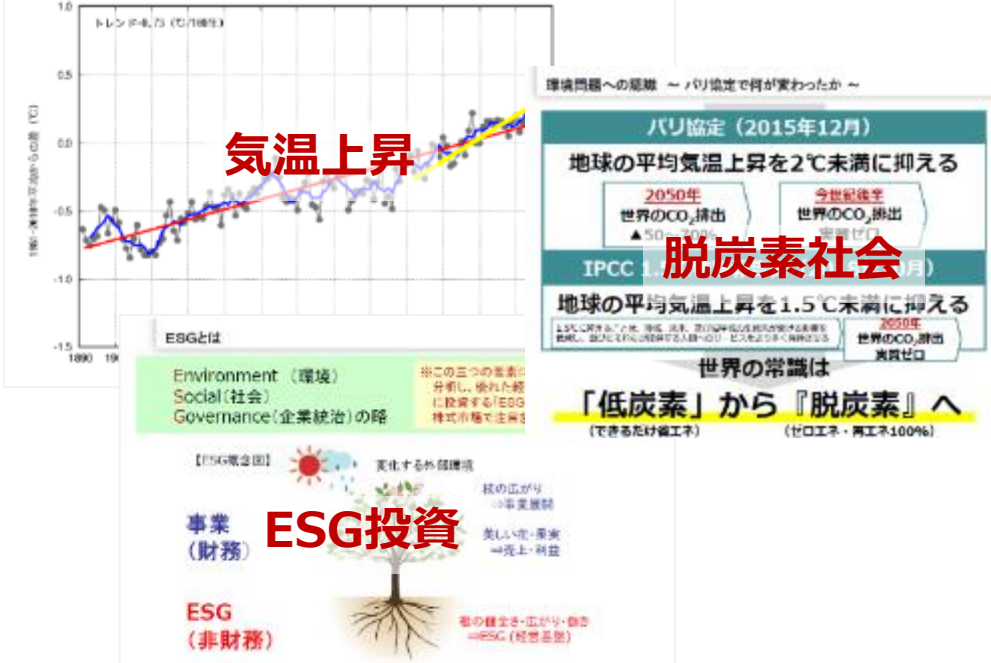
# ① 脱炭素に向けた説明会・研修会の実施

- 大和ハウスグループの考え方を周知するため、対象サプライヤーを一堂に集め、説明会を実施
- 気候危機の現状、世界情勢、ESG投資の拡大など、**脱炭素に関する情報を提供**
- **当社の取り組み事例や先進的な他社事例の共有**

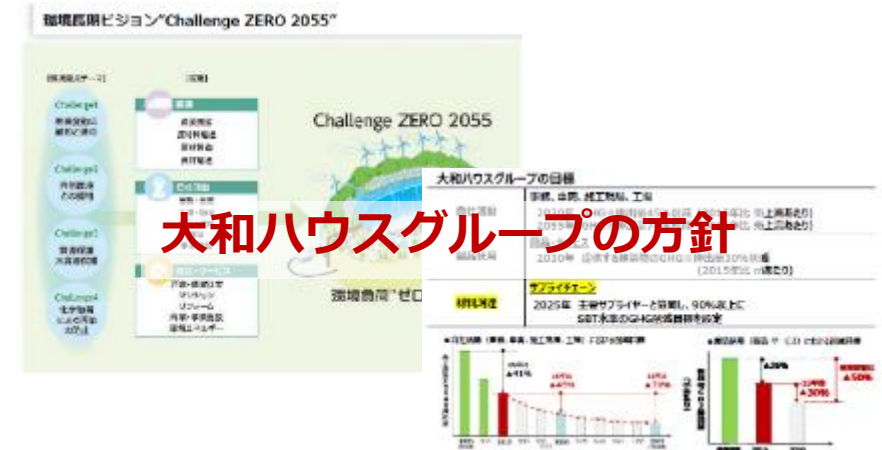
## ■ 説明会の様子



## ■ 世界の流れの共有



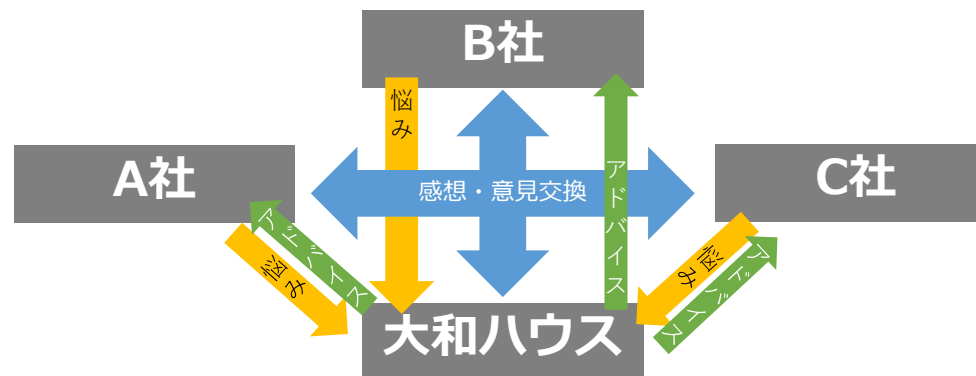
## ■ 先進企業の事例共有



## ②脱炭素ワーキング

- 目標未設定のサプライヤーを対象に脱炭素ワーキングを実施
- サプライヤー固有の課題を共有し、**的確なアドバイス**を行う
- グループワークの内容は1枚のシートにまとめて**参加サプライヤーと共有**

### ■グループワークの形式



- 3社程に集まっていたき、個々の悩み・課題を発表
- 当社からのアドバイスや同席する他社からも感想を頂く
- 他社事例も参考に自社の取り組みに生かしていただく

### ■グループワークの内容

| 企業情報 |                 | CO2削減目標設定時の状況                                                                       |                                                            | 課題                                                         | 対策                                                         | 意見                                                         |
|------|-----------------|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|
| 従業員数 | 387名            | <b>悩み</b><br>1. 削減の根拠が不明なまま削減が難しい。<br>2. 削減の具体的な目標が不明。<br>3. 削減の具体的な目標が不明なまま削減が難しい。 | <b>課題</b><br>1. 削減の具体的な目標が不明。<br>2. 削減の具体的な目標が不明なまま削減が難しい。 | <b>対策</b><br>1. 削減の具体的な目標が不明。<br>2. 削減の具体的な目標が不明なまま削減が難しい。 | <b>意見</b><br>1. 削減の具体的な目標が不明。<br>2. 削減の具体的な目標が不明なまま削減が難しい。 | <b>意見</b><br>1. 削減の具体的な目標が不明。<br>2. 削減の具体的な目標が不明なまま削減が難しい。 |
| 製造事業 | 2017年 削減率 10.0% |                                                                                     |                                                            |                                                            |                                                            |                                                            |
| 製造事業 | 2018年 削減率 10.0% |                                                                                     |                                                            |                                                            |                                                            |                                                            |
| 製造事業 | 2019年 削減率 10.0% |                                                                                     |                                                            |                                                            |                                                            |                                                            |
| 製造事業 | 2020年 削減率 10.0% |                                                                                     |                                                            |                                                            |                                                            |                                                            |
| 従業員数 | 387名            | <b>悩み</b><br>1. 削減の根拠が不明なまま削減が難しい。<br>2. 削減の具体的な目標が不明。<br>3. 削減の具体的な目標が不明なまま削減が難しい。 | <b>課題</b><br>1. 削減の具体的な目標が不明。<br>2. 削減の具体的な目標が不明なまま削減が難しい。 | <b>対策</b><br>1. 削減の具体的な目標が不明。<br>2. 削減の具体的な目標が不明なまま削減が難しい。 | <b>意見</b><br>1. 削減の具体的な目標が不明。<br>2. 削減の具体的な目標が不明なまま削減が難しい。 | <b>意見</b><br>1. 削減の具体的な目標が不明。<br>2. 削減の具体的な目標が不明なまま削減が難しい。 |
| 製造事業 | 2017年 削減率 10.0% |                                                                                     |                                                            |                                                            |                                                            |                                                            |
| 製造事業 | 2018年 削減率 10.0% |                                                                                     |                                                            |                                                            |                                                            |                                                            |
| 製造事業 | 2019年 削減率 10.0% |                                                                                     |                                                            |                                                            |                                                            |                                                            |
| 製造事業 | 2020年 削減率 10.0% |                                                                                     |                                                            |                                                            |                                                            |                                                            |
| 従業員数 | 387名            | <b>悩み</b><br>1. 削減の根拠が不明なまま削減が難しい。<br>2. 削減の具体的な目標が不明。<br>3. 削減の具体的な目標が不明なまま削減が難しい。 | <b>課題</b><br>1. 削減の具体的な目標が不明。<br>2. 削減の具体的な目標が不明なまま削減が難しい。 | <b>対策</b><br>1. 削減の具体的な目標が不明。<br>2. 削減の具体的な目標が不明なまま削減が難しい。 | <b>意見</b><br>1. 削減の具体的な目標が不明。<br>2. 削減の具体的な目標が不明なまま削減が難しい。 | <b>意見</b><br>1. 削減の具体的な目標が不明。<br>2. 削減の具体的な目標が不明なまま削減が難しい。 |
| 製造事業 | 2017年 削減率 10.0% |                                                                                     |                                                            |                                                            |                                                            |                                                            |
| 製造事業 | 2018年 削減率 10.0% |                                                                                     |                                                            |                                                            |                                                            |                                                            |
| 製造事業 | 2019年 削減率 10.0% |                                                                                     |                                                            |                                                            |                                                            |                                                            |
| 製造事業 | 2020年 削減率 10.0% |                                                                                     |                                                            |                                                            |                                                            |                                                            |



参加サプライヤーと共有



### ③脱炭素ダイアログ

- 既に目標を持って活動しているサプライヤーの目標レベル向上促す目的で脱炭素ダイアログを実施
- サプライヤーの環境目標を管理する部門の方と直接やりとり
- 環境に関する社会動向に関するテーマについて、お互いの考えを共有
- ダイアログ後の行動の変革を期待

#### ■ダイアログの形態



- ✓ ダイアログとはお互いの理解を深めるための対話
- ✓ 必ずしもテーマについて結論を出すものではなく相互の考えを共有する
- ✓ ダイアログ実施後に、行動・意識の変革を促す

#### ■テーマの例



## ■ ほとんどの企業はGHG削減に取り組んでいる

コストダウンを目的とした省エネ活動、無駄の削減、生産効率向上、歩留まり向上はGHG排出量に直結しており、**どの企業も昔から取り組んでいる**。過去のGHG排出量と比較すると既にGHG削減は進んでいる。

## ■ 環境担当の方と話す

対話において**誰と話すというのは非常に重要**。サステナビリティ部門、環境目標を管理している部門、生産部門の責任者の方と話をすると、必ず同じ方向を向いていることがわかる

## ■ 経営層にまで話を届ける

対話した内容は参加者だけにとどまらずに**必ず経営層に報告してもらう**。経営層に必要なことはステークホルダーからの声。経営層の認識ひとつで大きく変わることもある。

## ■ 環境と企業収益は両立できる

環境はコストがかかるという認識を変える。環境問題に取り組まなかったことによるリスクを考え、**取り組むことによりチャンスが広がる**ことを共有する。

## ■ 自身の調達行動にも変容を

我々もQ C D M S Eのバランスを意識した調達行動を実践する。コスト重視の調達から**環境性能の評価**を取り入れることが重要

# 資材の脱炭素化 ～ゼロカーボンビル～

サプライヤーの  
脱炭素化

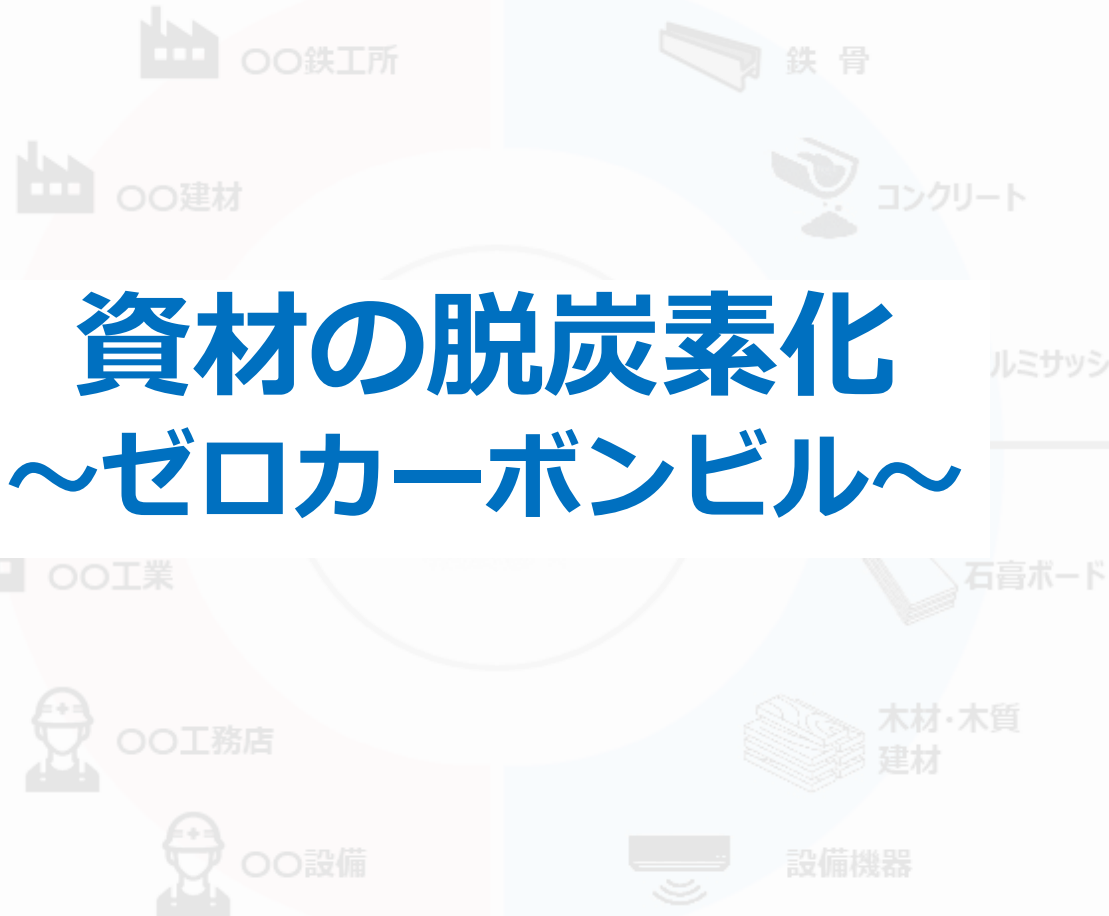
?

資材の  
脱炭素化

?

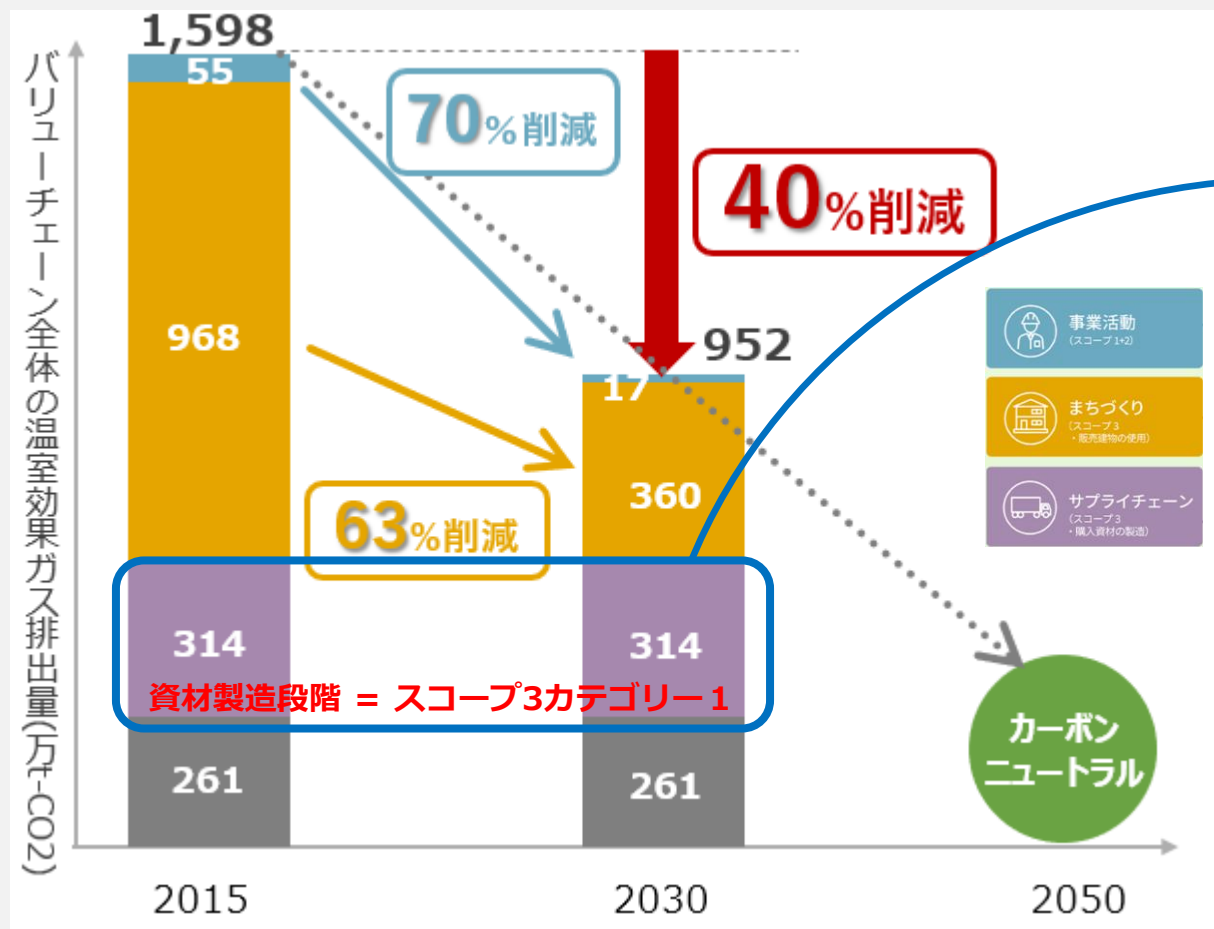
サプライヤー・エンゲージメント  
＜企業価値の向上＞

ゼロ・カーボンビル  
＜建物価値の向上＞



# 残された課題 – サプライチェーン（資材製造）の脱炭素化 –

- 現状のカテゴリー1の計算方法は、用途別の供給床面積に原単位をかけたざっくり計算
- 事業が拡大すればするほどGHG排出量は増えてしまう
- 今後は、現在のざっくり推計から材料ごとの積上げ式に見直した上、材料ごとの脱炭素化を進めたい



現状

資材製造GHG排出量

排出量は床面積  
に比例して増加

ざっくり推計

$$= \text{用途別床面積 (m}^2\text{)} \times \text{用途別排出原単位 (kg-CO}_2\text{/m}^2\text{)}$$

今後の方向性

材料ごとの  
積上げ式の算定

- 鉄 :  $\square\square\text{t} \times \square\square\text{CO}_2/\text{t}$
  - セメント :  $\square\square\text{t} \times \square\square\text{CO}_2/\text{t}$
  - アルミ :  $\square\square\text{t} \times \square\square\text{CO}_2/\text{t}$
  - .....
- ↑ゼロにはできない

材料ごとの  
脱炭素化

- 鉄 :  $\square\square\text{CO}_2/\text{t} \rightarrow \text{ゼロ}$
- セメント :  $\square\square\text{CO}_2/\text{t} \rightarrow \text{ゼロ}$
- アルミ :  $\square\square\text{CO}_2/\text{t} \rightarrow \text{ゼロ}$
- .....

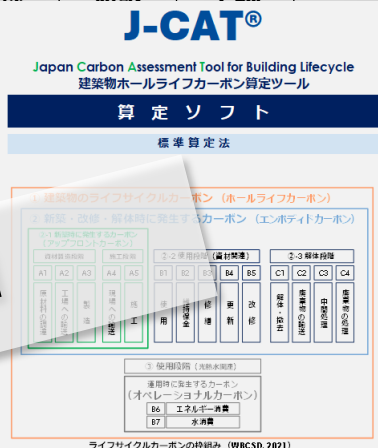
サプライチェーン（資材製造）の脱炭素化

# 独自の用途別原単位の採用と重点部材

- 当社実物件で、**算定ツール（J-CAT等）を活用し、独自の用途別原単位**を策定
- 部材別のGHG排出量は、鉄骨、コンクリート、アルミで半分以上を占めている
- 低炭素建材やEPDを活用し、**低CO2建材の採用分だけ排出量から減じる**方向で検討中

■（実案件ベースの）用途別m<sup>2</sup>あたりCO<sub>2</sub>排出量（t-CO<sub>2</sub>/m<sup>2</sup>）

| 部材  |        | 戸建住宅  | 賃貸住宅  | 一般建築  |       |       |       | 合計    |
|-----|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|     |        |       |       | 事務所   | 医療    | 物販    | 工場    |       |
| 基礎  | コンクリート | 32.5  | 26.8  | 143.1 |       |       |       | 201.4 |
|     | 鉄筋     | 3.8   | 0.9   | 16.7  |       |       |       | 21.4  |
|     | その他    | 2.4   | 1.0   | 18.8  |       |       |       | 24.2  |
| 躯体  | 鉄骨     | 78.9  | 78.8  | 135.6 |       |       |       | 293.3 |
|     | 木材     | 13.3  | 2.0   | 0.0   |       |       |       | 15.3  |
|     | 集成材    | 38.1  | 23.7  | 0.1   |       |       |       | 61.9  |
|     | 断熱材    | 16.2  | 6.2   |       |       |       |       | 22.4  |
|     | 発泡系断熱材 | 0.0   |       |       |       |       |       | 0.0   |
| 外装  | 屋根     |       |       |       |       |       |       |       |
|     | 外壁     |       |       |       |       |       |       |       |
|     | サイディング |       |       |       |       |       |       |       |
|     | 窓      |       |       |       |       |       |       |       |
|     | アルミ    |       |       |       |       |       |       |       |
| 内装  | 壁・天井   |       |       |       |       |       |       |       |
|     | 石膏ボード  | 20.0  | 9.0   | 7.2   | 9.9   | 2.9   | 0.8   | 49.8  |
|     | クロス    | 11.8  | 10.4  | 4.0   | 12.4  | 1.2   | 1.7   | 41.4  |
|     | 床      |       |       |       |       |       |       |       |
|     | フローリング | 6.9   | 4.0   | 21.4  | 4.9   | 20.2  | 2.5   | 60.0  |
| その他 |        | 57.7  | 45.4  | 32.2  | 44.6  | 36.9  | 19.7  | 236.4 |
| 設備  | 設備機器   | 62.2  | 74.2  | 32.9  | 81.2  | 19.6  | 22.6  | 292.8 |
|     | 配管・配線  | 2.7   | 8.5   | 37.5  | 57.2  | 35.2  | 18.6  | 159.8 |
| 合計  |        | 414.0 | 323.8 | 526.3 | 626.2 | 444.5 | 639.4 | -     |

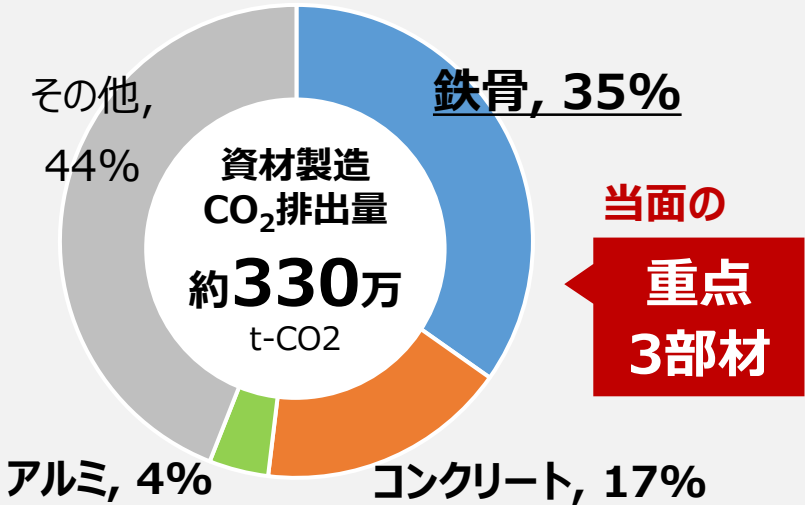


建物の供給面  
積割合で按分



CASBEEの  
用途別原単位から、実態  
に近いこの原  
単位への変  
更を検討中

部材別CO<sub>2</sub>排出量割合





# 建築関連のEPD取得製品

Daiwa House Group™

**エコリーフ**  
SuMPO環境ラベルプログラム  
一般社団法人サステナブル経営推進機構  
東京都千代田区内神田1-14-8  
https://ecoleaf-label.jp

**タイプⅢ環境宣言 (EPD)**  
登録番号: JR-AJ-22015E-A

**JFE スチール 株式会社**  
JFE Steel Corporation

**H形鋼 (Wide Flange Shapes)**



**SuMPO EPD**  
SuMPO環境ラベルプログラム  
一般社団法人サステナブル経営推進機構  
東京都千代田区内神田1-14-8  
KANDA SQUARE GATE  
https://ecoleaf-label.jp

**タイプⅢ環境宣言 (EPD)**  
登録番号: JR-AX-22002E-A

**NIPPON STEEL**  
日鉄鋼板株式会社  
NIPPON STEEL COATED SHEET CORPORATION

**金属サイディング (METAL SIDING)**



**エコリーフ**  
SuMPO環境ラベルプログラム  
一般社団法人サステナブル経営推進機構  
東京都千代田区内神田1-14-8  
https://ecoleaf-label.jp

**タイプⅢ環境宣言 (EPD)**  
登録番号: JR-AX-23014E-A

**NIPPON STEEL**  
日本製鉄株式会社

**黒ZAM® (建設用) (BLACK ZAM® for Constructions)**



**エコリーフ**  
SuMPO環境ラベルプログラム  
一般社団法人サステナブル経営推進機構  
東京都千代田区内神田2-2-1  
https://ecoleaf-label.jp

**タイプⅢ環境宣言 (EPD)**  
登録番号: JR-AC-23007E-A

**YOSHINO**  
吉野石膏株式会社  
Yoshino Gypsum Co., Ltd.

**せっこうボード (GB-R) Gypsum Board (GB-R)**



**SuMPO EPD**  
SuMPO環境ラベルプログラム  
一般社団法人サステナブル経営推進機構  
東京都千代田区内神田1-14-8  
KANDA SQUARE GATE  
https://ecoleaf-label.jp

**タイプⅢ環境宣言 (EPD)**  
登録番号: JR-AG-24005E

**ニチアス**  
ニチアス株式会社 (NICHIAS Corporation)  
ニチアス オメガフロアM300A (NICHIAS OMEGA FLOOR M300A)



**SuMPO EPD**  
SuMPO環境ラベルプログラム  
一般社団法人サステナブル経営推進機構  
東京都千代田区内神田1-14-8  
KANDA SQUARE GATE  
https://ecoleaf-label.jp

**タイプⅢ環境宣言 (EPD)**  
登録番号: JR-CF-24004E

**株式会社 サイプレス・スナダヤ**  
Cypress Sunadaya CO., Ltd.

**直交集成板 (CLT) Cross Laminated Timber (CLT)**



**エコリーフ**  
SuMPO環境ラベルプログラム  
一般社団法人サステナブル経営推進機構  
東京都千代田区内神田1-14-8  
KANDA SQUARE GATE  
https://ecoleaf-label.jp

**タイプⅢ環境宣言 (EPD)**  
登録番号: JR-BP-24002E

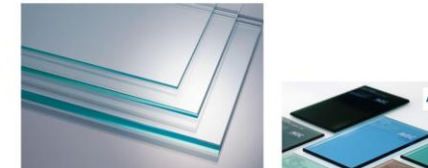
**TOPPAN**  
LOVAL 不燃・不燃・ケイ酸カルシウム板 / LOVAL noncombustible panel (6mm calcium silicate board)



**エコリーフ**  
SuMPO環境ラベルプログラム  
一般社団法人サステナブル経営推進機構  
東京都千代田区内神田1-14-8  
https://ecoleaf-label.jp

**タイプⅢ環境宣言 (EPD)**  
登録番号: JR-BS-22001E-A

**AGC**  
AGC株式会社 建築ガラス アジアカンパニー アジア事業本部 フロート板ガラス  
Asia General Division, Architectural Glass Asia Pacific Company, Flat Glass  
AGC Inc.



**SuMPO EPD**  
SuMPO環境ラベルプログラム  
一般社団法人サステナブル経営推進機構  
東京都千代田区内神田1-14-8  
KANDA SQUARE GATE  
https://ecoleaf-label.jp

**タイプⅢ環境宣言 (EPD)**  
登録番号: JR-AM-24009E

**大建工業株式会社 (DAIKEN CORPORATION)**  
**ハビアフロアベーシック柄 Hapio Floor Basic Pattern**



**エコリーフ**  
SuMPO環境ラベルプログラム  
一般社団法人サステナブル経営推進機構  
東京都千代田区内神田1-14-8  
KANDA SQUARE GATE  
https://ecoleaf-label.jp

**タイプⅢ環境宣言 (EPD)**  
登録番号: JR-CJ-23001E

**NIPPON PAINT CO., LTD.**  
日本ペイント株式会社 / Nippon Paint Co., Ltd.

**THERMO-EYE SERIES**  
サーモアイ シリーズ  
屋根用高日射反射率 (遮熱) 塗料  
ニッペ サーモアイ S I / THERMOEYE SI



**SuMPO EPD**  
SuMPO環境ラベルプログラム  
一般社団法人サステナブル経営推進機構  
東京都千代田区内神田1-14-8  
KANDA SQUARE GATE  
https://ecoleaf-label.jp

**タイプⅢ環境宣言 (EPD)**  
登録番号: JR-AN-24018E

**田島ルーフィング株式会社 (TAJIMA ROOFING INC.)**  
**カーペットタイル (Carpet Tile) TS-7000R type1**



**SuMPO EPD**  
SuMPO環境ラベルプログラム  
一般社団法人サステナブル経営推進機構  
東京都千代田区内神田1-14-8  
KANDA SQUARE GATE  
https://ecoleaf-label.jp

**タイプⅢ環境宣言 (EPD)**  
登録番号: JR-AJ-24047E

**JFE 条鋼 株式会社**  
JFE 条鋼株式会社 (JFE Bars & Shapes Corporation)

**鉄筋棒鋼 Reinforcing Steel Bars**



**エコリーフ**  
SuMPO環境ラベルプログラム  
一般社団法人サステナブル経営推進機構  
東京都千代田区内神田1-14-8  
KANDA SQUARE GATE  
https://ecoleaf-label.jp

**タイプⅢ環境宣言 (EPD)**  
登録番号: JR-AD-23004E

**YKK AP株式会社 YKK AP Inc.**  
**ビル用アルミ形材 aluminum profiles for building Architectural**



**エコリーフ**  
SuMPO環境ラベルプログラム  
一般社団法人サステナブル経営推進機構  
東京都千代田区内神田1-14-8  
KANDA SQUARE GATE  
https://ecoleaf-label.jp

**タイプⅢ環境宣言 (EPD)**  
登録番号: JR-AG-24002E

**FUKUVI**  
フクビ化学工業株式会社 (Fukui Chemical Industry Company, Limited)

**フリーフロアー E-C P 高床用 (FreeFloor E-CP High Type)**



**エコリーフ**  
SuMPO環境ラベルプログラム  
一般社団法人サステナブル経営推進機構  
東京都千代田区内神田1-14-8  
KANDA SQUARE GATE  
https://ecoleaf-label.jp

**タイプⅢ環境宣言 (EPD)**  
登録番号: JR-AN-21001E

**株式会社 サンゲツ (Sangetsu Co., Ltd.)**  
**タイルカーペット (Carpet Tile) NT-700 D-eco**

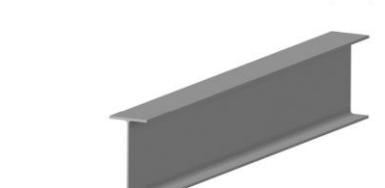


**エコリーフ**  
SuMPO環境ラベルプログラム  
一般社団法人サステナブル経営推進機構  
東京都千代田区内神田2-2-1  
https://ecoleaf-label.jp

**タイプⅢ環境宣言 (EPD)**  
登録番号: JR-AJ-22002E

**NIPPON STEEL | 日鉄スチール株式会社**  
(NIPPON STEEL STRUCTURAL SHAPES CORPORATION)

**H形鋼 (Wide flange shapes)**



**SuMPO EPD**  
SuMPO環境ラベルプログラム  
一般社団法人サステナブル経営推進機構  
東京都千代田区内神田1-14-8  
KANDA SQUARE GATE  
https://ecoleaf-label.jp

**タイプⅢ環境宣言 (EPD)**  
登録番号: JR-AX-23001E-A

**NIPPON STEEL**  
日鉄鋼材株式会社  
NIPPON STEEL METAL PRODUCTS CO., LTD.

**デッキプレート (Steel Decks)**



**SuMPO EPD**  
SuMPO環境ラベルプログラム  
一般社団法人サステナブル経営推進機構  
東京都千代田区内神田1-14-8  
KANDA SQUARE GATE  
https://ecoleaf-label.jp

**タイプⅢ環境宣言 (EPD)**  
登録番号: JR-AD-23001E-A

**株式会社 LIXIL**  
LIXIL Corporation

**アルミ形材「PremiAL (プレミアム) R100」 aluminum profile「PremiAL」**



**エコリーフ**  
SuMPO環境ラベルプログラム  
一般社団法人サステナブル経営推進機構  
東京都千代田区内神田1-14-8  
KANDA SQUARE GATE  
https://ecoleaf-label.jp

**タイプⅢ環境宣言 (EPD)**  
登録番号: JR-AC-24002E

**チヨダウーテ**  
CHIYODA UTE CO., LTD.

**チヨダせっこうボード CHIYODA Gypsum Board**



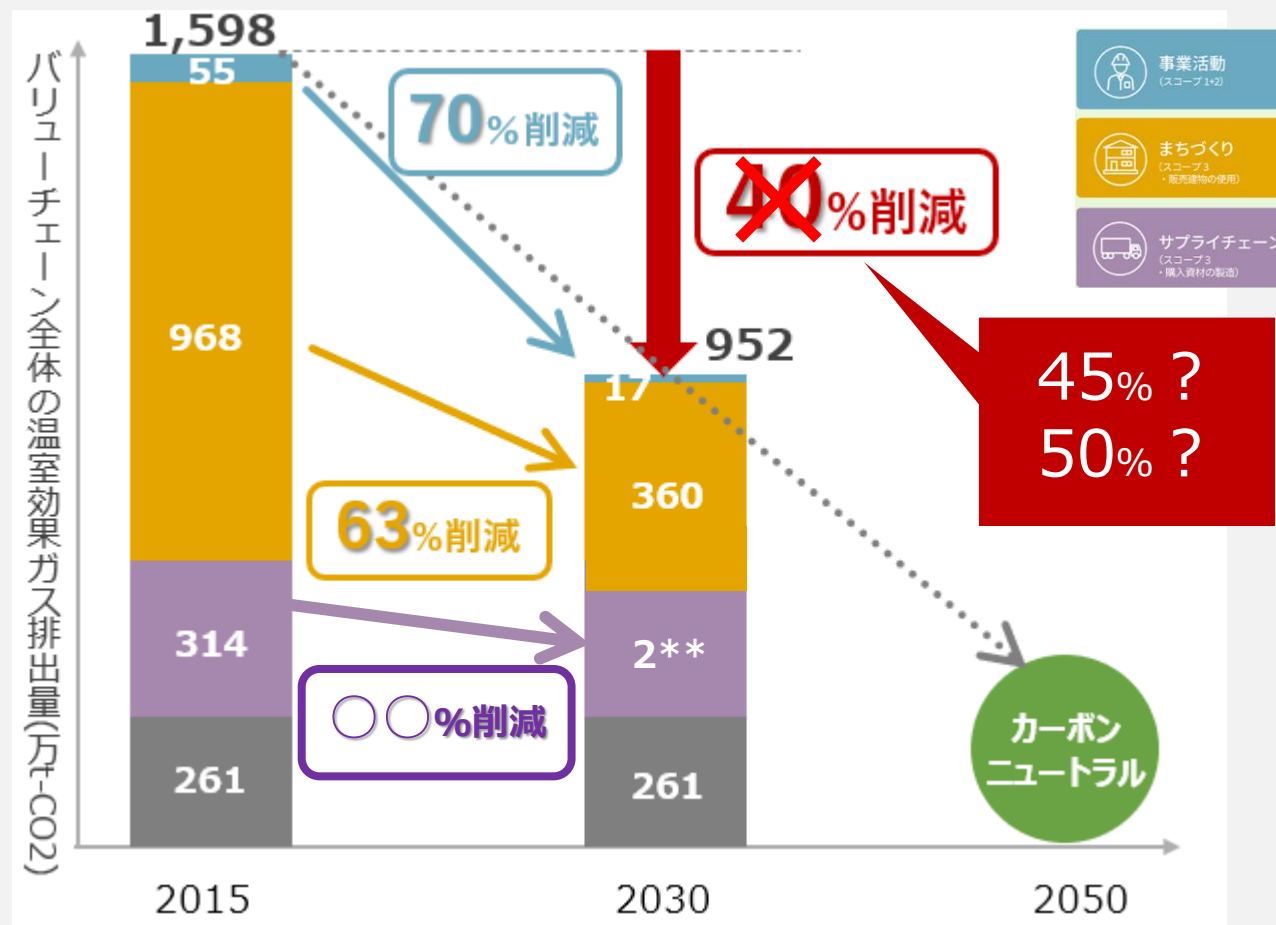
# バリューチェーン全体の削減目標拡大に向けて

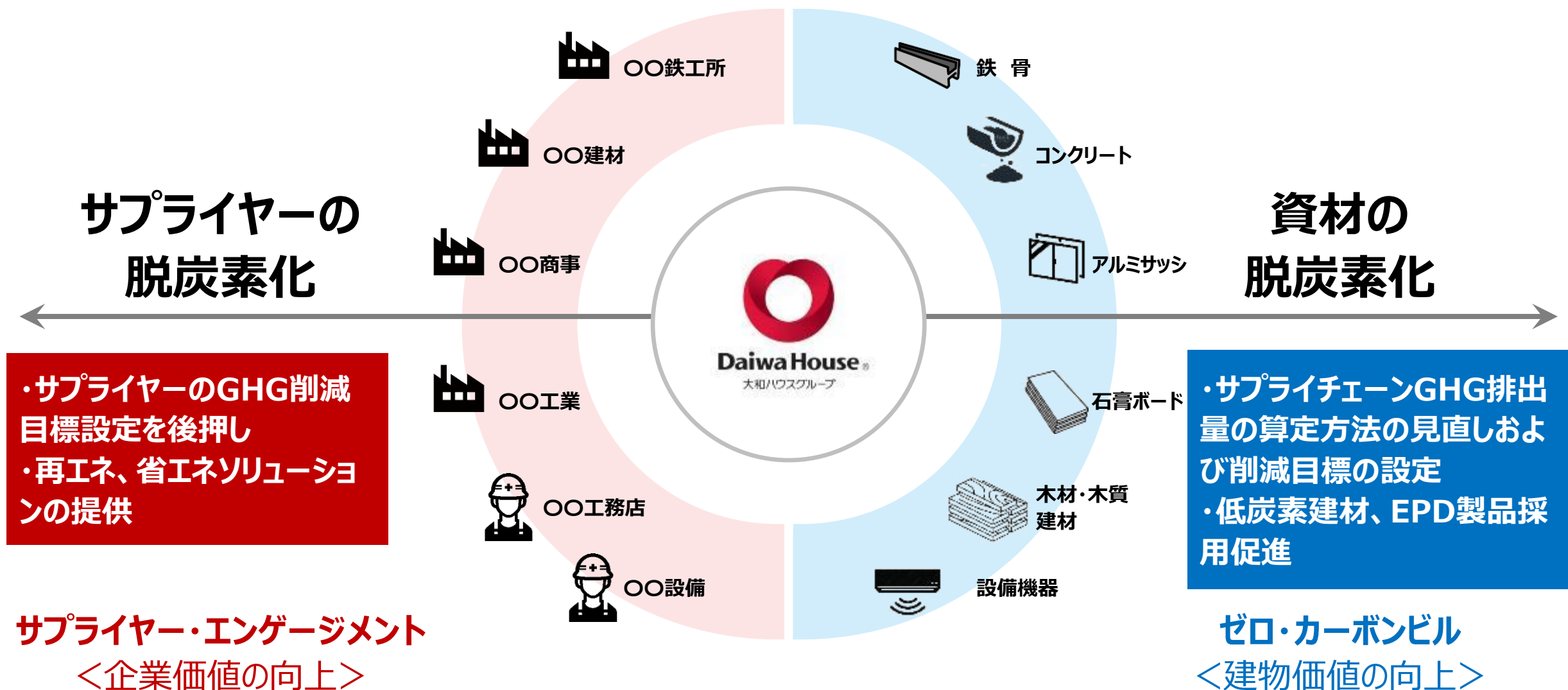
- サプライヤーの努力が反映される算定方法の確立
- サプライチェーンの数値目標を設定し **2030年バリューチェーン全体の削減率を引き上げる**
- **サプライチェーンGHG排出量削減目標を設定**しカーボンニュートラル実現に向けた歩みを進める

## 材料ごとの 積上げ式の算定

- 鉄 : ○○t × □□CO<sub>2</sub>/t
- セメント : ○○t × □□CO<sub>2</sub>/t
- アルミ : ○○t × □□CO<sub>2</sub>/t
- 石膏B : ○○t × □□CO<sub>2</sub>/t
- 断熱材 : ○○t × □□CO<sub>2</sub>/t
- 集成材 : ○○t × □□CO<sub>2</sub>/t
- ...

排出量原単位の  
少ない製品







ご清聴ありがとうございました。